

2021 年度秋学期
第 14 期学生レポーター記事(第 197 号～204 号)

学生レポーター

SHI, Xinyu

ZHAI, Yujia

中国から参りました、タクハネカと申します。

今学期、日本語教育研究センター(CJL)の学生レポーターを担当します。

よろしくお願いします。

今回は CJL でのオンライン授業についてお伝えしたいと思います。私は家庭の事情により、小学校までを日本で過ごしました。

その後、帰国して中国の中学、高校と進学していったのですが、高校を卒業後、すぐに CJL に入りました。

子どもの頃から憧れだった早稲田大学で学ぶことが待ちきれなかったのです。

合格発表から ID の受け渡し、MYWASEDA への初回登録。

胸が高鳴り、居ても立っても居られない日々でした。

科目登録も無事終了し、いよいよ授業が始まるのが 9 月 24 日。

少し緊張しながらも ZOOM のリンクをクリックしたことを未だ覚えています。

CJL の日本語科目では、日本語能力の底上げを目的とした「総合日本語」や、テーマ別に日本語を学ぶ「テーマ科目」が選択できます。

魅力的なコースが多々あり、科目登録の際、実に迷いました。

自分の興味があるコース、そして自身に合ったコースが選べるのはとてもうれしいことです。

しかし、CJL の「日本語科目」といっても、早稲田大学様々な学部から学生が集まります。

なので、いろいろな意見が飛び交うこともあり、多様性豊かな授業になっています。

中には大学院生の方もいて、レポートの注意点などアドバイスをもらったりすることもありました。

CJL の学生は「日本語科目」のみならず、他の学部の授業を選ぶこともできます。

私はグローバルエデュケーションセンターの「学術的文章の作成」というコースを選びました。

8 回にわたってオンデマンドで学術的文章の書き方を学ぶコースです。

毎週、自分が書いた作文を担当の先生に添削してもらうので、不足している点や注意すべき点がよくわかります。

以上のように、早稲田大学のキャンパスで対面授業を受けることはできませんが、オンライン授業でも充実した毎日を過ごしています。

今回の記事で、みなさんに CJL のことが少しでもわかってもらえたら、うれしいです。

ではまた、次回お会いしましょう。

大家好。

我是翟羽佳，来自中国。

本学期由我来担任 CJL 学生记者。

本次我想向大家介绍 CJL 的线上课程。

由于父母工作学习的原因，我在日本度过了小学时期。

回国后完成了初中和高中阶段的学习，高考结束后我便申请了早稻田大学 CJL。

从录取名单和学号的发布到初次登陆 MYWASEDA。

9 月 24 日终于迎来了第一节课。

我怀着激动的心情，开始了新学期的学习。

CJL 的日语科目大致分为两种。一种是以提高整体日语能力为目的的“综合日语”，另一种是根据不同主题学习日语的“主题科目”。

由于想学的科目太多，选择的时候犹豫了很久。

能够选择自己感兴趣的，符合自身需要的科目是件令人愉快的事情。

虽然说是 CJL 的“日语科目”，但是早稻田大学各个学部的学生也都可以选修学习。所以，课堂上有来自不同学部，不同专业的学生。大家积极发言，互相交流，课堂气氛非常活跃。CJL 的学生不仅可以选择“日语科目”而且也能选择其他学部的课程。本学期我选修了“Global Education Center”的“学术论文写作”课程。此课程是用录播课的形式学习如何写作学术论文。每周老师都会对我们写的内容进行点评。本学期虽然不能到教室上课，但网上授课依然能够使生活如此充实。如果以上内容对大家有所帮助，甚感欣慰。

■□■□■□■□■ 学生レポーター タクハネカ■□■□■□■□■



■□■□■ CJL 学生レポーター記事 第 198 号□■□■□■

みなさん、こんにちは、学生レポーターのセキシングョクです。今学期も続いて担当しますから、どうぞよろしくお願いいたしますね。

前学期を通してレポーターのみんなと仲良しになった楽しさがたぶん一番良かったことだと思います。恥ずかしいけれども、本当に記憶力が弱くて、いつもいつも会議の時間を忘れてしまいました。それで、王さんが間に合えるように連絡してくれたおかげで、無事に参加できました。夏休みの時に、ルームメイトが吉林大学の大学院に入りたい気持ちを張さんに伝えたら、張さんは手助けてくれまして、本当にやさしいです。ところで、王さんが前に紹介してくださった「自分史を書く 5-8」という授業で、張さんとともにやっていたこともあります。後で考えると、もともとみんなは出会えない人たちなのに、CJLのおかげでめぐり合うことができることはまさに最高の縁ではないでしょうか。

日本の茶道では「一期一会」という言葉で主客ともにお互いに誠意を尽くそうということがあります。

前学期の学生レポートを準備していた私たちはこのような気持ちで、みんなとの「一期一会」を大切にしました。レポーターの私たちだけではなく、CJLの事務所の学生レポーターのサポートをしている漆畑さんと芹川さんもミーティングの準備とかレポートの修正とかに心を合わせました。ですので、今学期もこのような気持ちで、知り合いの漆畑さんと芹川さんと、それから今学期新たに知り合ったタクさんと一緒にいい記事を出したいのです。ちなみに、前回の会議が終わった後に、次の授業でタクさんと再度と出会いました。縁そのものですね。(笑)

さっき王さんが私に「前学期の記念品をもらってありがとう！」という気持ちを代わりに伝えてほしいといました。王さんの気持ち、とても共感できます。だって早稲田の熊、かわいいですね。みんなも一緒に記念品のことをご覧になって楽しくなりましょう。

大家好，我是学生记者石新钰。本学期依然就职，请大家多多关照啦。

上学期，最棒的事无非就是和所有的学生记者成为了好朋友。说来惭愧，由于记忆力欠佳，所以我总是忘记开会的时间。幸亏有静雯的提醒，才得以及时参加会议。暑假期间，当我把我的室友想考吉大研究生这件事告诉了小天时，小天二话没说就非常亲切地帮助她，简直太让人感动了。话说回来，我和小天也选了静雯之前介绍的「自分史を書く5-8」这门课。后来想想，虽然我们大家原来并不会相识，却由于CJL的存在得以相遇，这简直是一种最好的缘分。

在日本茶道中，有句话叫“一期一会”，意思是主人和客人应彼此真诚以待来珍惜这一生只有一次的缘分。我们在上学期准备学生报告时也正怀着这种心情，珍惜着与每个人的“千载难逢”的相遇。不仅是我们这些记者，还有在CJL办公室支持学生记者的漆畑和芹川，他们一起用心准备会议，修改我们的文章。所以这学期我想怀揣同样的心情，同老朋友漆畑和芹川，还有这学期新认识的小霍一起为大家献上好文章。对了，上次的会议结束之后，我在下一课堂上又和小霍同学相遇了。这简直就是命运本身，不是吗？(笑) 刚才静雯还在跟我说让我代为转达她收到纪念品后的感谢心情。她的心情我感同身受。毕竟早稻田的熊是真的可爱！大家也一起来看看这些纪念品，开心一下吧。

■■■■■■ 学生レポーター セキ シンギョク ■■■■■■



みなさん、こんにちは。

学生レポーターのタクハネカです。

11 月も終わりに近づき、冬本番の寒さを感じている方も多いと思います。

実際に私が住んでいる地域では初雪の観測がありました。

目を覚ますと「はあ、また一段と寒くなったなあ」とつぶやき、窓辺に駆け寄りカーテンを開けてみれば、そこには辺り一面の雪景色でした。

川端康成の『雪国』では「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった」とありますが、まさにカーテンを開けた瞬間、雪国に迷い込んでしまったと感じたものです。

ますます冷え込みますが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか？

冬と言えば「雪」ですが、今回は「雪」をテーマにお伝えしようと思います。

さて、日本では毎年 12 月から 2 月にかけて雪が降ると言われています。

南北に長く国土が広がっているため、地方によって降雪期間や降雪量が大きく異なってまいります。

ところで、「近年、初雪も遅いし、降る量も少ないな」と感じることはありませんか？

そうなのです。

日本気象学会によりますと、すでに東日本や西日本の沿岸部では積雪が減少しはじめています。また気象庁によりますと、西日本のもとと雪が少ない地域では、将来はまったく雪が降らない年も出てくるかもしれないと推測されているのです。

そんな危ぶまれている「雪」ですが、日本の文化にも深く関係しているのです。

みなさんはこの短歌をご存じでしょうか？

「朝ぼらけ 有明の月と見るまでに 吉野の里にふれる白雪」

現代語訳「夜がほのかに明るくなってきた明け方ごろ、あたかも有明(ありあけ)の月かと思うほどに、吉野の里には白雪(しらゆき)が降っているではないか」

これは坂上是則が吉野の雪を詠った短歌とされています。

作者の坂上是則は平安時代中期(紀元 900 年)ごろに実在した人物で、小野小町や柿本人麻呂などといった時代を代表する人物と肩を並べる歌人です。

本篇の朝ぼらけとは、夜が明けてほのかに周囲が明るくなっていく頃で、「有明の月」とは空に月が残ったまま夜が明けることです。吉野の里は、奈良県吉野郡あたりを指していて、雪の名所として平安時代に名高い山里でした。

この短歌では月の光を雪に見立てています。このような手法は漢詩でもよく使われていた比喻の手法で、唐の詩人、李白も「静夜思」で「牀前看月光、疑是地上霜」の一節で月の光を霜と見立てています。

このように雪は昔から和歌の題材にされたりして、日本で馴染まれてきたそうです。

現代になっても雪を題材とした作品は途絶えません。

冒頭でふれました川端康成の『雪国』は今なお国内外世代を超えて愛される名作です。

「雪国を訪れた男が、温泉町でひたむきに生きる女たちの諸相、ゆらめき、定めない命の各瞬間の純粋を見つめる物語」とウィキペディアで紹介されているように、ひらひらと宙を舞う「雪の華」の如く、冷たく透明感のある作品だと思います。

あと「雪の華」といえば、「今年、最初の雪の華を、2 人寄り添って、眺めているこの瞬間(とき)に、幸せがあふれだす」で知られている中島美嘉「雪の華」を思い出す方もいらっしゃるのではないかと思います。この曲は 2003 年にリリースされた J-pop で、当時絶大な人気を誇ったそうです。冬を知らせる「雪の華」が降ると、今年もまた季節が巡ってきたことを思い、大切な人との時間をしみじみと感じることを歌っています。

とこのように「雪」は多くのアーティストの創造の題材となっています。また日本の冬には欠かせない象徴にも

なっていると思います。

みなさんも初雪の際には雪をテーマに一句詠ってみてはどうでしょうか。

では、次回またお会いしましょう。

大家好。

我是 CJL 学生记者翟羽佳。

11 月即将结束，我想有很多人已经感受到冬天的寒意。

华北地区也迎来了 2021 年第一场雪。2021 年的第一场雪，比以往时候来的更早一些。

一天，从梦境醒来，心里默念“今天好冷啊”，走到窗边用力将窗帘拉开，外面一片雪白。

我不由得想起，川端康成《雪国》中的句子“穿过国境的长隧道，那便是雪国”，将窗帘拉开的一瞬间，恍惚中我好像置身于雪国之中。

气温一直在下降，天气也越来越冷了，不知大家过得如何。

说起冬天，不可不提的那便是“雪”，所以这次报道我想以“雪”为内容谈谈感想。

据说 12 月到来年的 2 月是日本的降雪期。

日本由于国土南北狭长，气候受纬度影响较大。

你有没有这样的感觉，“这几年的第一场雪总是姗姗来迟，即使来了也往往不大”。

的确是这样的。

据日本气象学会发布文可知，东日本以及西日本的沿海地带积雪量已经开始减少了。

另据日本气象厅预测，在西日本原本少雪的地带将来可能完全不下雪。

虽然“雪”在逐渐变少甚至将来有可能消失，但是它和日本文化的深远关系不会消失。

大家听说过这首短歌吗。

「朝ぼらけ 有明の月と見るまでに 吉野の里にふれる白雪」

翻译成现代日文「夜がほのかに明るくなってきた明け方ごろ、あたかも有明（ありあけ）の月かと思うほどに、吉野の里には白雪（しらゆき）が降っているではないか」

这首短歌的内容是在歌颂吉野的雪。

作者坂上是则是平安时代中期的短歌作家。他和小野小町、柿本人麻吕齐名，为三十六歌仙之一。

现在也不乏以“雪”为题材的作品。

川端康成的《雪国》是古今中外为人喜爱的作品。

作品中主人公岛村来到雪国，看到温泉街的女人们过着飘摇不定，看不到光明和未来的种种生活瞬间。

在我心里《雪国》如雪花般，晶莹剔透。

说到「雪」、是不是有很多人想起了中岛美嘉的「雪の華」？

这首 2003 年发布的 J-pop 在当时拥有绝大的人气。

「今年、最初の雪の華を、2 人寄り添って、眺めているこの瞬間(とき)に、幸せがあふれだす」当下起「雪の華」

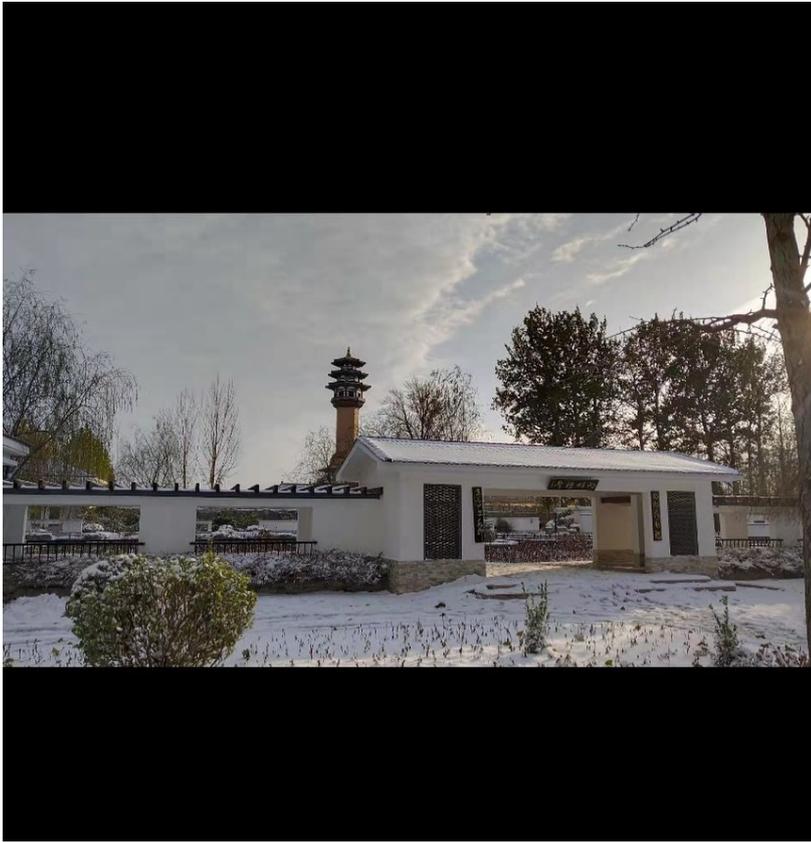
我们便得知冬天的到来，人来人往，能够和真爱的人在一起

的时间也不多了。

如上，有很多艺术家以“雪”为题材创作了众多作品。“雪”也逐渐成为了日本冬天的象征。

我们下次见

■□■□■□ 学生レポーター タク ハネカ □■□■□■



■□■□■□■ CJL 学生レポーター記事 第 200 号 ■□■□■□■

みなさん、こんにちは。

学生レポーターのタクハネカです。

12 月も後半になり、2021 年も終わりを迎えようとしています。

みなさんはいかがお過ごしでしょうか。

さて、12 月と言えば、色とりどりのイルミネーションに飾られた街並みに、トナカイとともに空を行くサンタクロースを思いつく方も多いのではないかと思います。

そう、「クリスマス」の季節がやってきました！

もともとは西洋のお祭りであった「クリスマス」ですが、ずいぶんと日本にも「クリスマス」の文化が根付いたと思います。

今回は「クリスマス」をテーマに「クリスマス」の歴史や、日本と西洋の「クリスマス」の違いについてお届けしたいと思います。

「クリスマス」は何の日？と聞かれたら多くの方は、「イエス・キリストの誕生日」と答えるのではないかと思います。ですが、正確には「イエス・キリストの誕生を祝う日」だそうです。

「Christmas」ですが、そのうち「Christ」はキリストのことで、「Mas」はミサ(礼拝)を意味しています。

つまり、「クリスマス」あるいは「降誕祭」は「生誕を祝う祭り」なのです。

ちなみに、イエス・キリストの誕生日ですが、聖書には明記されていないようで、3 月や 5 月などと所説あるそうです。

日本のクリスマスは、1552(天文 21)年にイエズス会宣教師のフランシスコ・ザビエルらが現在の山口県で日本信者を招いて、キリストの生誕祭のミサを行ったことが最初と言われています。

しかし、江戸時代に入ると江戸幕府はキリスト教を弾圧したため、クリスマスは明治時代の初め頃まで受け入れられなかったそうです。

明治時代では文明開化と共に外国の思想を多く取り入れたため、クリスマスの文化も次第に馴染んでいったそうです。

日本では12月になると、街がイルミネーションで飾られ、クリスマスソングが流れます。ケンタッキーのフライドチキンやクリスマスケーキが欠かせない季節になってきます。クリスマスケーキというと華やかに飾られたものが多いですが、クリスマスケーキ自体日本独自のものみたいです。1922年に不二家がクリスマスケーキを発売したのが始まりと言われています。

ちなみに、世界各国でもクリスマスのお祝いの仕方はそれぞれだそうです。例えば、ゲルマン文化を残すドイツでは、2週間ほど前からドライフルーツや油脂をたっぷり使ったシュトレンと呼ばれるパンを焼き、クリスマスまで少しずつ食べていくそうです。ドライフルーツの味がパン生地に移っていくにつれ、クリスマスへの期待が高まっていくのだそうです。

私が日本で生活していた際、クリスマスの時期になると、学校ではクリスマスにちなんだイベントがあり、デパートではバーゲンセールが開催され、そして広場にはクリスマスツリーが立てられていたことをよく覚えています。思えばその時は「これがクリスマスなんだ、この日にヨーロッパの人も、アメリカの人もクリスマスケーキを食べるんだ」と思っていました。今こうして比べてみると日本のクリスマスは西洋のとは大きく異なるものもありますね。それは日本が日本独自の文化も取り入れたからだだと思います。日本で12月25日を過ごされるかは、独特なクリスマスを過ごされると思います。

今年の「クリスマス」、みなさんは誰と一緒に過ごしますか？

ではまた次回お会いしましょう。

「雨は夜更け過ぎに、雪へと変わるだろう♪」

大家好，我是学生记者翟羽佳。

2021年的12月份已经接近尾声，2022年的脚步声近了。

不知大家过得如何。

说到12月，应该会有不少人想起霓虹灯闪耀的街道，驾着驯鹿雪橇的圣诞老人。对，圣诞节要到了！虽然说是西洋文化的圣诞节，但在日本圣诞节的文化气氛也很浓厚。

为什么会有圣诞节呀？会不会有很多人被问住了？

我想大家一定会说圣诞节是耶稣的生日。但是准确的说，圣诞节是庆祝耶稣的诞生。

Christmas中「Christ」指耶稣、Mas是礼拜。

也就是说圣诞节就是庆祝耶稣诞生的节日。

话说回来，耶稣的生日在圣经上没有统一而确切的记载。有的说是3月，也有说是5月的。

据说1552年耶稣会传教士弗朗西斯科·泽维尔在山口县举办耶稣诞生的礼拜，是日本圣诞节的开始。

不过到了德川幕府时期，基督教被视为敌对势力，受到镇压。圣诞节真正意义上被接纳是明治时期。

明治时期随着文化开化，日本开始大量汲取外国文化，于是圣诞节这一文化也渐渐为人们所熟悉。

日本到了12月，到处都能看到闪闪烁烁的灯光，到处都能听到Christmas Songs。每家大人给孩子们准备的圣诞大礼包中都会有肯德基的炸鸡和圣诞节蛋糕。话说圣诞节蛋糕就是日本独创的圣诞文化，1922年不二家开始售卖的蛋糕便是圣诞节蛋糕的鼻祖。

回想以前在日本生活的经历，每当到了圣诞节临近时，学校会有大大小小的活动，

商场会有大促销，商场门口和一些公共场所会装饰有圣诞树。那时的我常常想“这天无论在欧洲还是在美洲，都会吃圣诞蛋糕”如今对比，日本的圣诞节才是独一无二的。如果你在日本度过12月25日的话，一定会给留下难以磨灭的回忆。

今年的圣诞节你会陪谁过呢？

再会！



■□■□■□ CJL 学生レポーター記事 第 201 号 ■□■□■□■

皆さん、こんにちは、学生レポーターのセキシングョクです。課題の山が見えて、いよいよ今学期の最後になりましたね。

オンライン授業の形で、数多くの授業は期末テストを発表やレポートに変えることにしました。わたし個人の場合は、この二週間で6つぐらいの発表をしまして、投げやりではなくて百パーセントのやる気を出して頑張りました。うちのお母さんはこの姿の私を見ると、「無理しないでね」といつてくれるほど、大変でした。しかし、量の辛さを感じながら、質の楽しさも味わっています。その中で、一番うれしかったのはやはりあれですね。

そう、ここで皆さんにもお勧めしたい授業—「母国と日本の新聞、歴史教科書を読み比べる 6-8」という授業です。

これは前学期レポーター仲間の王さんが勧めしてくれた授業です。実際にこの授業を受けてみたら、本当に王さんにもありがたい気持ちを伝えたいのです。だって、この授業は私と馬が合っていないのです。

授業の名前を読むと、これは何の授業かわかりにくいかもしれないので、一言に略してみれば、自分をめぐるものを比べるという主旨の授業だと思います。つまり、単純的に客観性を持ち、各国のことを読み比べるのではなく、自分とできごとの関連性を探して、自分の興味があるテーマについての討論です。今学期の授業中に、ジェンダー問題、戦争、ネットいじめ、婚姻、ビークン、仕事やライフのバランス、子育て、そして人間関係に関するテーマをめぐって、グラスメートと先生と深い討論をしました。

CJL の国際性を生かして、国や文化の同異を味わえる授業として、私に今まで体験したことがない感じを与え

ました。平等的に広い視野、より人道的な考え方、討論の中で上げた思想の花火はすべて私の人生の深い意味を注ぎました。また、異なる年齢層のクラスメートがいるので、自分の段階の話題だけではなく、まだ自分が届けない話題にも接して考えさせることができ、今後の私の人生にも画期的な役に立つと思います。本当にいい授業だと思うので、ぜひ皆さんにもお勧めしたいと思います。では、また次回でね。

大家好，我是学生记者石新钰。终于到了学期末，作业堆积如山同时胜利在望。

在网络课堂的形式下，许多班级的期末考试变成课堂发表和报告的形式。就我个人而言，在过去的两周里，我做了大约六场课堂发表，我试图投入百分之百的精力来完成他们，绝不敷衍了事。所以一切真的十分煎熬，煎熬到当我妈妈看到我这个样子时，都会跟我讲不要逞强的程度。可我是痛并快乐着的。而这其中最让我能感到快乐的事情就是.....

没错，就是在这里我想向大家推荐的“阅读并比较国内和日本的报纸和历史教科书 6-8”这门课程。

这门课是上学期的学生记者朋友静雯推荐给我的。上完这门课，我真的由衷地想对她说声谢谢，因为这门课程简直对我来说是一绝顶体验。

如果光看这门课的名字，可能很难理解这门课程的内容，所以如果让我把它缩写成一个词，我会说这门课的主要目的是比较“自己”。换句话说，这并非简单客观地对不同国家进行阅读和分析，而是寻找我们自己同历史事件之间的联系，讨论我们自己感兴趣的话题。在本学期中，我与我的同学和老师就有关性别问题、战争、网络欺凌、婚姻、素食主义、工作与生活的平衡、育儿和人际关系等话题进行了深入辩论。

这门课程充分利用了CJL的国际特性，让人在其中体会到了因国别和文化而带来的异同，这是我以前从未体验过的感觉。无论是一种平等且更加包容的视角、收获更人道主义的思维方式、还是大家在各抒己见时碰撞出的思想火花，无一不为我的生活注入了更深刻的意义。同时，班级里有不同年龄段的同学这件事，不仅会让我思考现阶段有关的话题，也会让我思考我还没有接触到的话题，这对我今后的生活有建设性的帮助。

我认为这是一门非常值得学习的课程，所以在这里向大家推荐它。

那么让我们下一次再见咯

□■□■□■□■ 学生レポーター セキ シンギョク ■□■□■□■□



みなさん、こんにちは。

学生レポーターのタクハネカです。

冬休み明けからの期末、お疲れ様でした。

みなさんはいかがお過ごしでしょうか。

私は期末の課題にやっと終わりが見えてきたものですから、内心ほっとしています。

一月六日から冬休みが終わり、授業は再開されましたが、休みの期間中、ずっとプレゼンテーションの準備やレポートのデータ探しに明け暮れていたことを覚えています。

授業が始まると発表やレポート提出が続き、とても息をつく暇はなかったと思います。

プレゼンテーションでは午前中に自分でリハーサルをして、午後に発表したり、レポートでは一晩に 3000 字余りのものを仕上げたり、ハードな毎日を送ったと思います。

私の場合、昨年九月の科目登録の際、「自分のためになるだろう」と考え「レポートの書き方」を学ぶ授業を多く取ってしまいました。その結果期末になると、最終課題としてレポートの提出を求められるわけですから、一層忙しくなりました。

次回科目登録をする際は、シラバスをしっかりと読んで、じっくり考えたいと思います。

こんな私の期末ですが、確かに「自分のため」になりました。何せ「レポートの書き方」を学ぶ授業を多く取っていたので、予習復習がしっかりとできたと思います。特に「学術的に相応しい表現」、「引用の仕方」、「参考文献の書き方」など、どの先生も取り上げられる内容についてはより理解が深まったと思います。

CJL の授業ですが、カテゴリーも多く、自由度が非常に高いと思います。自分に合ったものを選択するのが一番なのではないでしょうか。

それではみなさん、またお会いしましょう。

よい春休みを。

大家好！我是学生记者翟羽佳。

寒假过后的期末，想必大家一定很忙吧。

但总算可以喘口气了。

其实我也如此。

虽然课程是从 1 月 6 号开始的，但是寒假中一直在做 PPT，或者搜集各种资料。

开课后难逃做发表，写作文的命运。

常常上午自己摸索，下午勇敢发表。

一晚上写完 3000 字小作文的时候也是有的。

确实，这个期末不轻松。

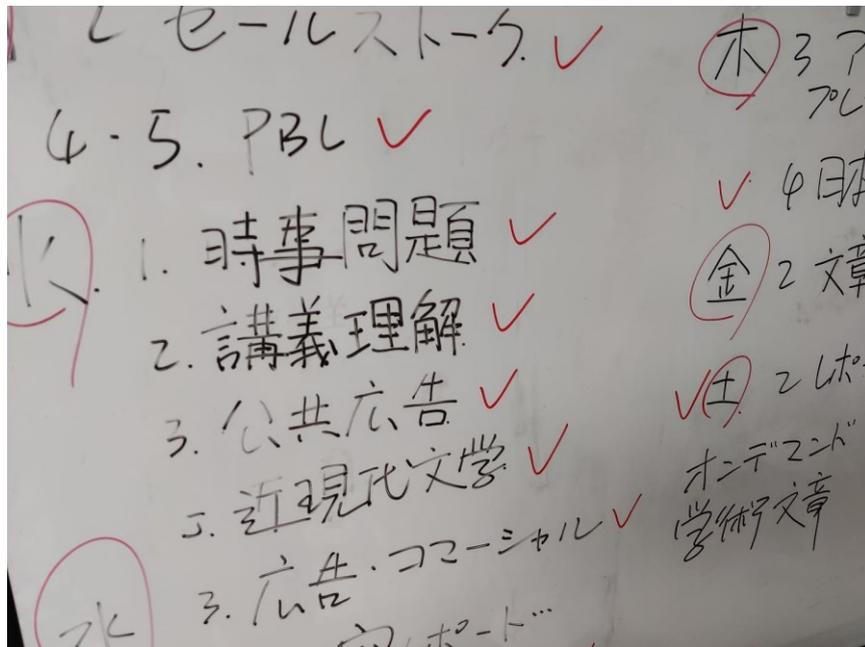
去年 9 月份选课的时候我想，多选些写作类课程会对我的未来有很大帮助，然后就选了一大堆。但是到了期末，自然会有一大堆写作的作业要提交，忙的很。

下次选课的时候一定要仔细阅读相关资料，综合考虑后再做判断。

匆匆忙忙，一学期结束了。自我认为成长不少。尤其在写作方面进步更大。

其实 CJL 的课程非常多，自由度也非常高。选择适合自己的才是王道！

预祝大家过一个美好的假期！



■■■■ C JL 学生レポーター記事 第 203 号 ■■■■

みなさん、こんにちは。

学生レポーターのタクハネカです。

先日、家の近くに植えてある梅が蕾を膨らませていることに気が付きました。

春の兆しを感じるなか、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。

さて、春休みに入りだいぶ日にちが経ちました。

休みの日は、ほぼ全ての時間を自由に支配でき、学習にはもってこいだと思います。

今回は、日本語学習で避けて通れない JLPT (日本語能力試験) の N1、特に失点率が高い読解について、私の体験談をもとに、実際に使えるテクニックなどを紹介したいと思います。

私は 2018 年 7 月と 2021 年 12 月の N1 を受験しました。

スコアはそれぞれ 180 と 175 で、それなりの結果が残せたと思います。

よく「参考資料、問題集は何を使ったの」と聞かれるのですが、単語を暗記するために市販の参考書を買ったことを除けば、過去問しか使っていません。

もっと言えば、過去問を解いているうちに自然と語彙力はついてくるので、重点を過去問に置くことをお勧めします。

過去問といえば「もう出題されない問題」と認識されがちですが、逆に考えれば出題者の思想が詰まった問題です。ここで問題に慣れておくとテストの際心に余裕ができ、実力以上の発揮を期待できます。

「過去問をひたすら解いていく」は最も効果が期待できる方法だと思うのでお勧めします。

北京で N1 を受験した際、予定の時間より一時間ほど早く会場についてしまいました。

待合室に入ると、既に大勢の人が到着しており、参考書などを黙読していました。

テストの直前まで諦めないというのは褒められるべき行為だと思いますが、これは個人の立場からお勧めしません。

テストの直前で最も大事なものは、心の整理だと思います。

テスト会場に入ると、否が応でも緊張の雰囲気に入れられ、心は乱れ始めます。それを紛らわすために参考書を広げているようでは、準備不足だとしか言いようがありません。

事前準備 (テスト勉強、体調管理、交通手段の選択などなど) をしっかりとし、テストの直前は心の整理に努めることをお勧めします。

私の体験談は以上です。ここから読解について、日頃の勉強やテストに使用できるテクニックを紹介したいと思います。

1 最初に問題をしっかり読む

本文を読み始める前に、問題をあらかじめ読んでおくことをお勧めします。

一字一字読む必要はないですが、ざっくり目を通しておくことが大事だと思います。

正しい選択肢を選ぶのか、誤った選択肢を選ぶのかなど、意外とこのようなミスで失点してしまいます。

問題を読み終わったのち、目的を持って本文を読むと、内容がより理解しやすいと思います。

本文を読んでいるうちに問題の答えが見つかることも少なくないです。

しかし、どうしても答えが出てこない場合、二つ目のアドバイスを試してみてください。

2 キーワードを探す

本文と選択肢に共通するキーワードを探すことをお勧めします。

キーワードですが、本文に出てきた語彙がそのまま選択肢に現れるとは限りません。

そのまま選択肢に現れた場合、ひっかけ問題と疑ってかかることを忘れても命取りになります。

あくまで、本文に出てきた語彙が選択肢にも出てきた場合、正しい答えである確率が高いというだけのことです。

また、キーワードの類義語や反対語にも注意するとよりいいでしょう。

選択肢では類義語や反対語を使ったひっかけも少なくないです。

キーワードの探し方ですが、問題を読む際、出てきた名詞（特に漢語またはカタカナ語）である場合が多いです。

本文にもそのような名詞がある場合、キーワードである可能性はより一層高くなります。また、作者が自らの考えを述べる際、用いた名詞にも注意するとよいでしょう。

稀ではありますが、回答者と出題者の思想が食い違うこともあります。読解において決定的な手法はありません。アドバイス1も2も、補助的な手法です。点数を獲得するためには、慣れることも必要だと思います。要するに練習あるのみです。

3 目指すべき目標は獲得可能スコアの最大化

これは読解だけではありません。すべてのテストに共通することです。

テストと呼ぶ以上、点数がものを言います。

基礎が疎かであるのにもかかわらず、難易度の高い問題に挑戦し、結果虻蜂取らず（二つのものを同時に取ろうとして、どちらも取れないという意味のことわざ）ということは珍しくないでしょう。

簡単に点数が取れる基礎問題ですが、確実に点数が取れるようにしましょう。簡単だからといって、なめてかかると痛い目にあいます。「取れる点数は確実にとる」言わばこれがテストの王道だと思います。

逆に2~3分悩んでも答えが出てこない場合、思い切って切り捨てることも大事です。

多くのテストで共通して言えることだと思いますが、最も強大な敵は問題でも、自分でもなく、時間であることが多いです。時間との戦いに勝利できるかが大きなカギとなっていると思います。

最初のうちは、難しい問題の何点かは捨てる覚悟で臨むのも悪くないと思います。

この心構えのほうが、十分にリラックスでき、問題がスラスラ解けたりします。

なので、テストでは獲得可能スコアの最大化を目指しましょう。

だいぶ功利的なアドバイスになってしまいましたが、みなさんのお役に立てればと思います。テストでは実力とともに、ある程度のテクニックも必要だと思います。

しかし、テストに合格することを目的としない場合、このような手法を用いる必要はないと思います。そして、逆にお勧めしません。

これらの手法は慣れてくればテストには有利ですが、どうしても機械的な作業になってしまいます。要するに、学習に対する「情熱」の類のものを失っていくことにつながりかねません。これは長期にわたり言語を学習することにはマイナスだと思います。

ではみなさん、また来学期お会いしましょう！

大家好，我是学生记者翟羽佳。

前几天看到楼下的梅花已经有花蕾了，春天就要来了。

进入假期后不知大家过得如何。

假期非常美妙，可以自由支配时间。尤其可以查漏补缺。

这次我想和大家分享一下我日语能力考试 N1 的经历和一些答题技巧。

我在 2018 年 7 月和 2021 年 12 月参加了 N1 考试。

分数分别是 180 和 175。

经常有人问我“参考书用的是是什么”。其实除了为背单词买了一本小册子，都在用日语能力考试真题。

日语能力考试真题做多了，词汇量自然也就上来了，还是应该把重点放在刷考试真题上。

也许有人会说“真题不会再考”，但是反过来出题者的思路会在原题上体现的淋漓尽致。如果能做到“战时如平时”，将会获得极大的优势。

最有效的备考方法无非是把近年来的考试真题从头到尾认认真真刷一遍。

有了量的积累才会有质的飞跃。

在北京考 N1 的那次，比预计的时间早到了 1 个多小时。

即使早了 1 个小时，进入考场后也已经有许多人在考场等待了，不乏拿着书默读的。

也许这种行为给予鼓励才对，但是我从个人的立场上，不建议大家这么做。

临考前最重要的是调整好心态。

一旦进入考场，必定会感受到紧张的氛围，心也会随着慌乱。

为了缓解紧张还在翻书的话，只能说准备的不是很好。

事前准备，包括备考，身体健康管理，交通手段的确认，都要做好。

临考前还是调整好心态为上策。

我的备考经历希望对大家有所帮助，接下来说一说答题技巧。

1 读题，先读题，后读文章

建议大家在读文章之前把题目先看一遍。

虽然没有必要一字一字扣着读，但是这样读文章的时候会有一定的目的性。

是让选正确的还是错误的等等，这种失误实在是太不值得。

有的时候读到一半就能隐隐约约猜到答案是什么。

如果没有头绪的话，请看下一个。

2 找关键词

找一找文章的关键词或中心句。

本文中和选项中都出现的词语并不一定是关键词。

而且这种情况下还要倍加小心，有可能是陷阱。

只是说是关键词的概率高一些罢了。

那么如何找关键词呢？特别要注意名词。

在文章中反复出现或者被作者刻意强调的名词极大可能是关键词。

虽然很不常见，有的时候出题人和答题人的思路会互相交错。在阅读上没有绝对的方法。建议1和2都是非常辅助性的手段。为了得分还是需要大量的练习来换来质的飞跃。

3 我们的目标是可获取分数的最大化

各个考试都通用的一点，考试，考试，分数是最重要的。

越是基础薄弱的人越想挑战高难度的题以彰显自己的实力。

但这往往是不可取的。

基础题是最好拿分的题，也是坚决不能丢分的题。

如果轻视这一部分的话，很难获得满意的分数。

能拿的分数是都要拿上的，这里需要贪婪一点。

话说回来，如果思考两三分钟还是没有头绪的话，那就干脆舍弃吧。

有很多很多考试，我们面对的最强大的敌人不是难题，也不是自己，而是时间。

能否合理支配时间在考试过程中是非常重要的。

一开始就奔着舍弃难题的觉悟也是不错的。

这样反而会很轻松，能够超常发挥。

以上给大家的建议都非常功利性，但是考试除了充分的准备，还是需要一些技巧的。

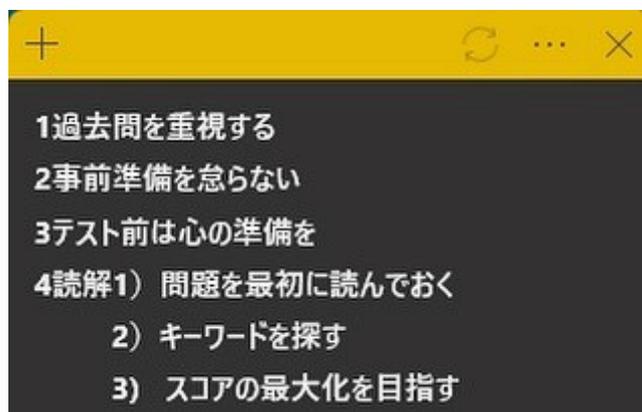
希望能够帮助到大家。

当然如果不是为了通过考试的话，是没有必要这样做的，反而不怎么推荐大家这样做。

方法非常便利，如果能实践的话，必定会成为很大的优势，但同时也非常机械，枯燥。可能会使一些人逐渐失去对语言的热爱。这对长期学习语言是不利的。

好的，我们下学期见。

■■■■■■ 学生レポーター タク ハネカ■■■■■■



皆さん、こんにちは、学生レポーターのセキシングョクです。いよいよ最後の記事になりまして、今回もよろしくお願い致しますね！

CJL で日本語を勉強するのはもう一年になります。この一年間、いろいろ今まで体験していなかったこと、それから、予想しなかったことが発生しました。今回の記事を書く時に、北京オリンピックが熱狂的に開催されており、昨夏の東京オリンピックを思い起こさせました。1 年間の留学で 2 回もオリンピックを体験し、記事にする機会が、学生レポーターにとって他にあるでしょうか。特に、日本語を学ぶ中国人としては、日本と中国で 2 つのオリンピックが開催されることの不思議さを改めて痛感しました。

そんな信じられない不思議がこの一年間で何度も起こりました。中国の大学で三年間勉強した後、CJL に入学した当初は、多くのルールにとっても違和感を覚えました。しかし同時に、これらの新しいことこそが、私に今までとは完全に違う経験をさせてくれました。

例えば、これまでの人生で経験したことのない、自分で授業を選択できるようになったことです。早稲田大学には授業の選択肢もペアリングも自由で、朝食バイキングのように、わざわざ小さくても絶妙な食材をいろいろ作って、人に合わせて存在していたのです。一ページ一ページ、一行一行に目を通し、最初に突然の日本語の量にめまいがして吐き気がしましたが、とにかく全部読むようにして、そこから文字通り授業の内容、担当先生の人柄、その価値があるのかどうかを推測しようとしたのです。確かに結果的には、どの授業も後悔していませんし、今までの生活とは全く違う道を経験できる留学を選んでよかったと思っています。

さらに、先生方はみんな、質問には根気よく答えて、講義中「私をあなたの勉強に活かしてください」と言い、最後に「またいつどこかでお会いしましょう」と優しく声をかけてくださるなど、とても優しく責任感のある方ばかりでした。これらに加えて、同じクラスと一緒に勉強した学生たちも、CJL の貴重な宝物だと思います。彼らは熱意と探究心があり、日本語が流暢でなくても自分を最大限に表現し、さまざまな国からやってきてさまざまな生活状況を持っています。彼らと接することで人生の可能性をより多く見ることができるのです。日本語だけでなく、人生についての知識も得ることができました。

それとは別に、自宅でオンライン授業を受けていると、大学のイベントに参加できないことが多々ありました。少し前に、私の大好きな村上春樹さんが朗読イベントをするために早稲田大学に帰ってきたのですが、残念ながら行く機会がなく、同時に、演劇博物館、文化祭、夏の花火大会、クリスマスの六本木、どれも留学時代に経験できるはずなのに、自宅で授業を受けていたために、すべて失ってしまいました。

それでも、損得勘定は人間の心の中にしかない。なので、体験できないことにとらわれず、手の届くところにある美しさを楽しむことは、とても幸せなことだと思います。学生レポーターとして、月に一回は事務所のみんなどと会って話をしています。日本語はあまり話せませんが、みんなの声を聞いていると、温かい気持ちになります！このほか、CJL ではオンラインイベントも多く開催されていますが、残念ながら私はすべて参加することが出来ませんでした。ガ、参加したイベントでは、日本語でコミュニケーションが取れるだけで十分で楽しかったのです。

言いたいことは山ほどありますが、時間があまりにも短く儂いので、今日のレポート公開をもって、CJL と私は正式にお別れすることにしました。別れとは新しい始まりであり、私たちは人生の中で常に別れと始まりを繰り返しているのだと思います。そして、これらの過去の経験は、私の人生に素晴らしい跡を残してくれました。私の心の中にあるもの、私の肉体と血の中で成長したもの、まだ私のそばにすることができる人々です。

前のレポートにも、「一期一会の縁を大切に」と書きましたように、本日最後のレポートで、千山万水、いつか再会でき、出会いに感謝と言いたいです。

では、皆さん、いろいろありがとうございました、さようなら～

大家好，我是学生记者石新钰。这终于是我为大家写的最后一篇文章了，希望大家会喜欢。

我在 CJL 学习日语已经一年了，在这段时间里，我经历了许多我从未经历过的事情，也经历了许多我从未期待过的事情。在写这篇文章的时候，北京冬奥会正在热火朝天地举行，这让我想起了去年夏天的东京奥运会。我不知道还有没有其他机会让一个学生记者在一年中的交换学习中经历两次奥运会并写下相关感想。尤其是作为一个学习日语的中国学生，我深深地被主办方分别是日本和中国这件事所震撼，多么奇妙啊。这样令人难以置信的奇迹在过去一年中发生了很多次，当我在中国大学学习了三年后第一次来到 CJL 时，我对许多规则感到不是很适应。然而，与此同时，正是这些新事物给了我完全不同的体验。

例如，我能够自由地选择自己的课程，这是之前我从未经历过的。在早稻田大学，我们有选择和配对的自由，就像自助早餐一样，早大不遗余力地创造各种小而精致的食物，以适应人们的需求。我一页一页，一行一行地细细地看，突如其来的大量的日语让人眼晕又恶心，可我还是想把它们都读完，从他们字面上推敲课程内容，推敲任课教师的性格，推敲值不值得。结果当然是好的，我不曾后悔自己选过的任何一门课。此外，所有老师都非常耐心地回答问题，在讲课时说“请大家不要客气，好好利用我”，在结束时亲切地说“有缘再会”的他们都是非常善良且负责任的。除此以外，与我同班学习的学生们也是 CJL 的宝藏。他们热情洋溢，好奇心强，即使日语不流利，也能尽其所能地表达自己的想法，他们来自不同的国家，有着不同的生活环境。与他们接触可以让你看到生活中更多的可能性。因此，我不仅获得了关于日语的知识，而且还获得了关于生活的知识。

但是，在家里上网络课常常使我无法参加早大的活动。不久前，我喜欢的村上春树回到早稻田大学做读书活动，只可惜我没有机会去。同样，我还错过了戏剧博物馆、文化节、夏天的烟花表演和圣诞节的六本木，这些本是我在留学时应该可以体验的，却因为网课，错过了所有。

但是，得失只在人的一念之间。不拘泥于体验不到的事物，而尽情享受可以触手可及的美好，正是人生一大幸事。自从我报名了学生记者，每个月一次和大家开会聊天，虽然日语说的不算通畅，但听到大家的声音，就会收获到温暖。除此之外，cjl 还举行了很多线上讲座，只可惜因为许多客观因素，我没能参与这些讲座。不过在我参与到的活动中，能与人用日语进行交流，对我来说已经足够。

想说的话还有很多，只觉得时间太短，稍纵即逝，我和 cjl 在今天的报告发布后，就要正式的别离。我想，离别是新的开始，我们在人生的路上不断地别离，也在不断地开始。而这些过去的经历，都在我的人生里留下美好的痕迹，那些事情在我的脑海里，那些成长在我的血肉中，那些人却可以一直在我的身旁。

之前的报告中，我也曾写过，我珍惜一期一会的缘分。那么在今天最后一次报告里，我想说，万水千山，有缘再会，感恩相遇！

一直以来多谢照顾，拜拜啦~

■□■□■□■ 学生レポーター セキ シンギョク■□■□■□■

